

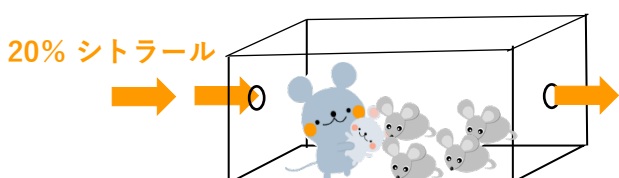
香りによるリラックス効果を高める方法

－ 香りへの経験が効果を変える －

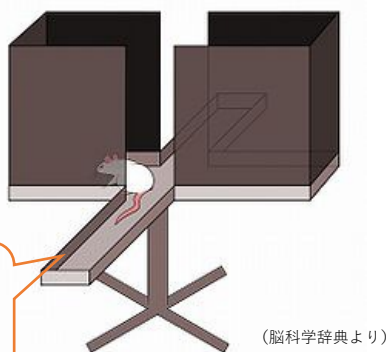
成果の特徴

- ・ 既知の香りは、新奇の香り刺激に比べてより大きなリラックス効果を示しました。
- ・ 香りによるリラックス効果は、香りに対する事前の経験によって増強できる可能性があります。本成果は動物試験によって得られた結果です。

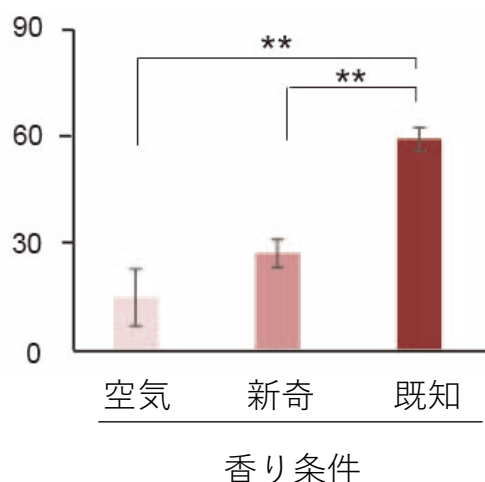
成果の内容 ① 新生仔期：香り経験 (5日間)



② 成体期：不安エリアでの行動を評価 (空気、新奇、既知のいずれかの香り条件下)



不安エリアに滞在できた時間 (秒)



新生仔期に経験した「既知の香り」条件下では、不安を誘発するエリアでの滞在時間が有意に増加しました。

成果の活用

香りを用いたリラックスグッズ、ストレス対処法の提案に繋がります。

参考

Mochizuki-Kawai H, et al., Odors associated with neonatal experiences with the dam have enhanced anxiolytic effects in rat. *Chemical Senses* (IF = 4.98). In press